

# 次季強化指定選手選考方法の変更について

2025/2026シーズンより、次季強化指定選手の選考方法を変更し、次世代強化指定選手、育成指定選手(A)への選考を目的とした、  
**第1次選考方法**を新たに設定しましたので、ご案内します。

パラスノーボード競技でパラリンピックを目指すために、強化指定選手への加入を希望される方は、この後、ご説明する申請手順に従い申請頂き、選考条件達成のために、取り組んで頂くことをご案内いたします。

2025年11月

公益財団法人日本障害者スキー連盟  
スノーボード委員長 綿谷 直樹

# 選考基準

※下記条件を満たす方を対象に選考していきます

## 【共通事項】

- ・2030年以降の冬季パラリンピック大会出場を目指す意思を持つ方
- ・FISによるクラス分け認定となる可能性が高い方(身体障がい:上肢または下肢障がい)
- ・過去にA,B,C,D,W/次世代指定選手として指定を受けていない

指定名称	対象となる方	補足説明
次世代指定	<ul style="list-style-type: none"><li>・1996/1/1以降生まれ(=30歳未満、将来性のある選手)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・最長4シーズンの継続強化期間を設定(毎年、技術評価を行い継続可否を評価)</li><li>・ナショナルチームと同様にアスリートとしての教育を実施</li><li>・技術評価後、クラス分け機会の提供</li></ul>
育成指定A	<ul style="list-style-type: none"><li>・将来性のある選手を優先し選考</li><li>・短期間で実績を残せる成績を有する(申請時に提出されたリザルトで判断)</li><li>・健常者のスノーボード選手(他競技団体の強化指定選手またはPSAプロ認定者など)経験者</li><li>・その他、他の類似競技において、優れたポテンシャルを有すると評価できる(例:サーフィン、スケートボード、ウェイクボード)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・技術評価後、クラス分け機会の提供</li><li>・毎シーズンごとの継続強化可否判断を実施(指針:30代で、2シーズン程度でEC表彰台レベルに到達しない場合は厳しいと評価)</li></ul>

# 申請手続(すべてご自身で行なってください)

下記のとおり、申請から競技会出場/リザルト入手をご自身の責任にて行なってください。

- 1) 申請用の「メールフォーム」に必要事項を記載しメールにて提出
- 2) 当連盟から「申請受理」の回答を受理(「申請不受理」の場合は理由を併記します)
- 3) 当該シーズンに開催される競技会にエントリー(出場手続)する
- 4) 当該シーズンに開催される競技会に出場しリザルト(成績表)を確保する
- 5) リザルトをメールにて提出する

# メールフォーム

※下記内容でメールアドレス(**sbph\_ikusei@jps-ski.com**)へメールを送信願います

日本障害者スキー連盟  
スノーボード委員会 宛

私は、貴連盟の次世代強化指定選手、育成指定選手(A)として選考されたく、申請します。宜しく御願い致します。  
なお、私の情報は以下の通りです。

氏名：※未成年者の場合は保護者様の氏名を併記願います(例：○○ ○○、○○ ○○(続柄：父) )

年齢：

居住している都道府県： 例、東京都、大阪府など

障害の部位：例、上肢、下腿、大腿など(できるだけ詳しく、特に手首や足首付近の障がいはクラス分け可否に影響します)

障害の程度： 例、切断、機能障害、麻痺など

受傷時期と原因：いつ頃、受傷されたか(例：○○○○年○○月)、どういった経緯で受傷されたか(例：交通事故など)

治療歴と経過：けがの経過(例：完治、治療中、経過観察中…)、治療歴(例：○○○○年○○月治療中、または  
○○○○年○○月治療終了)

・障害者手帳の等級

・その他 特別に当連盟に伝えておくべきこと

※注意！！上記以外の個人情報は記載されないようお願いします。より詳しい個人情報は選考された方のみ、お聞きする予定です。

メール送信先： **sbph\_ikusei@jps-ski.com**

# 競技会のエントリーとリザルト入手

下記のとおり、競技会出場/リザルト入手もご自身の責任にて行なってください。

## 1) 競技会の選定

- ・(選定/出場/リザルト入手まで)全てご自身で行なってください
- ・主催競技団体は問いません(ローカル大会などでも有効)
- ・出場順位に限らず、タイムや他の出場選手を分析し、リザルトを評価します
- ・リザルトの数のみで優劣を評価しませんが、参加意欲として受け止めます

## 2) エントリーから出場まで

以下、AまたはBの条件にて、シーズン最後までにリザルトを入手し、提出してください

A=バンクドスラローム 最低、3開催イベント以上

(例：3箇所でそれぞれ1試合ずつ出場の場合は3個のリザルトが入手可能)

B=スノーボードクロス 最低、2開催イベント以上

(例：2箇所でそれぞれ2試合ずつ出場の場合は4個のリザルトが入手可能)

## 3) リザルト

- ・写真/データ(PDF)などメールに添付できるものであれば問いません
- ・必ず「全ての出場者が掲載されているもの」を提出願います(自身の成績のみは無効)
- ・特にバンクドスラロームは、タイムが記載されているものが有効となります(順位のみは無効)

# 申請から第1次選考終了までの流れ

申請開始

シーズンイン～5月1日

～5月1日



申請者がやるべきこと

## ①申請手続

- ・メールフォームの作成/送信  
(**自身、未成年者は保護者の連名にて申し込み**)
- ・開催予定の競技会を探す  
(**自身にて選定**)
- ・出場する準備を整える  
(**自身にて準備**)

## ②競技会出場/リザルトの確保

- ・各競技会へエントリー  
(**自身にて申し込み**)
- ・競技会出場  
(**自身で確認**)
- ・公式リザルト(成績表)の確保  
(**自身で入手**)

## ③リザルトを提出

- ・公式リザルト(成績表)の提出  
(**メールに添付し送信**)



連盟  
スノーボード  
委員会

- ・申請内容を確認します
- ・申請受理完了の返信をします

- ・リザルトから第1次選考を行います
- ・選考結果はメールにてお知らせします
- ・第2次選考として面談を実施します